



# 限りある資源

地球の未来のために  
私たちも取り組みます



## SDGsとは？

### 1. 持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標

SDGs(エスディージーズ)とは“Sustainable Development Goals”の略称で、2030年までに持続可能な社会を実現するための目標です。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

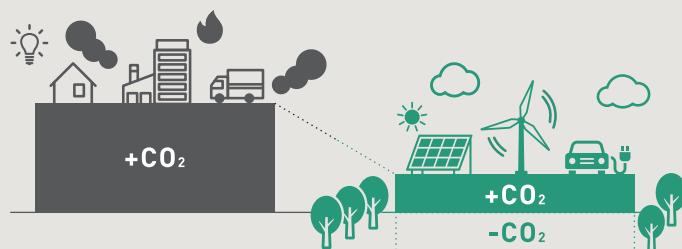
## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 脱炭素化とは？

### 2. 温室効果ガスの排出量を抑え 地球温暖化を防止

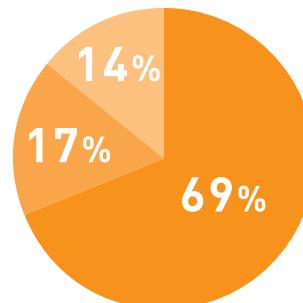
脱炭素化とは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を抑えるだけでなく、排出された温室効果ガスを回収するなどして、実質的に排出ゼロを目指す取り組みのことです。脱炭素化を達成するためには、温室効果ガスの排出量の削減ならびに植林、森林などの吸収作用の保全・強化が求められます。



## TOPICS

### [ 脱炭素への取り組み ]

信和建設が自らの事業活動で排出するCO<sub>2</sub>の約9割が施工現場からのものです。現場でのエネルギー消費量は、約3割が電力、約7割が重機などの軽油に由来するため、CO<sub>2</sub>の排出を現場から減らすには軽油と電力の使用を削減することが重要です。



建築運用時における  
二酸化炭素の発生源

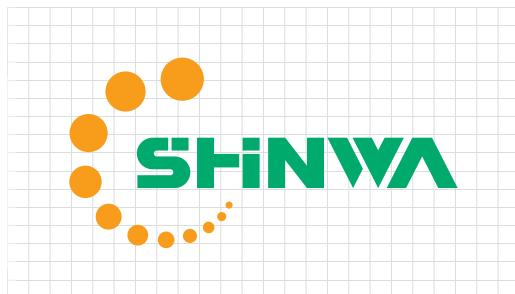
- 軽油  
(重機・トラック・ダンプ)
- 電力  
(工事現場・事務所など)
- 重油・灯油



おかげさまで、信和グループは2022年3月に  
**創業 130周年を迎えます**



信和グループは、創業130周年を迎えるにあたり、  
コーポレート・ロゴのデザインを一新いたしました。



シンボルマーク

Rising Sunについて

右肩上がりの成長を表現した太陽が昇るモチーフは  
旧コーポレートロゴより継承し、「信じる」「和を以て  
貴しとなす」を象徴するように円形へと進化させました。  
「信和」であることに誇りを持ち、信和グループで一丸と  
なって常に挑み続ける姿勢を象徴しております。

さらなる発展のために まずは社内改革！

NOの一言グッと我慢  
まずは肯定  
“YES,AND”



私たちは130年の節目を「通過点」に、  
信和グループとして、さらなる発展を目指そうと、

新しい信和のイメージづくり

組織の基盤づくりと関係の質の向上

を掲げ、社内改革を進めています。  
その一つが、【まずは肯定 “YES,AND”】という取り組みです。

【解説】

反対意見を言うときも、まずは「YES」。こんな意見もあるんだ、と  
受け入れてから意見を加え、お互いの意見を尊重することにより  
強い仕事につなげていく活動です。

詳細は信和建設営業部にお問い合わせください



信和建設 株式会社

お問合せ 0120-930-817

受付時間 9:00～17:30(土日・祝日を除く)



信和建設のホームページはこちら